

代表挨拶

高齢化社会の到来をぼんやりと感じながら、福祉の道を志したのは20歳のときでした。介護福祉士を取得し実習に臨みましたが、当時はまだ古い体質の施設も多く、高齢者ケアの現場に衝撃を受けたことを今でも覚えています。「もっと一人ひとりを大切にできる場所で働きたい」 そんな想いから、新しく開設された障がい者施設やデイサービスに勤務し、多くの仲間に恵まれました。

27歳の時に出会ったのが、イトオテルミー温熱療法（通称テルミー）です。“施術は愛”という言葉のとおり、その人の生き方や想いを受け入れ、心と体の両面からケアする温かな療法です。私自身も出産・育児の中でテルミーに助けられ、いまは成人した男女の双子の母となりました。

自宅サロンや出張での施術、各地のイベントなどを通して、仲間や愛用者が少しずつ増えていき、現在は全国200支部のうちの一つの支部長として、支部の皆さんに支えられながら活動を続けています。

44歳で高齢者デイサービスに携わるようになり、テルミーを利用者さんに体験していただく機会も増えました。その中で、体の不調や心配事を抱えながら、どこか諦めて生活している高齢者の方々が多い現実に直面しました。

「長生きできる今を、どう生きるか」

「自分らしく老いるとは、どういうことか」 健康は“心と体の両面”から保たれるもの だからこそ、どちらも大切にケアしていかなければ、私たちの老後はハッピーではないと思うのです。

私と、私の大切な仲間たちの“愛のパワー”で、地域の皆さんに元気と癒し、そして快適な日々を届けたい。

そんな想いから、「サシノベルテ」は誕生しました。

20歳のころに思い描いていた景色は、もしかするとここにつながっていたのかもしれません。いいえ、まだ旅の途中。この一歩から、株式会社 年輪は少しずつ成長しながら、サシノベルテを通じて多くの人に“愛の手”と“愛のテルミー”を届けてまいります。

株式会社 年輪

代表取締役 高橋 真貴子